

議会意見交換会実施報告書

開催日時	平成25年1月28日（火） 19時00分～
開催場所	高月支所 3階3-B会議室
参加市民数	48人
出席議員	<p>班長 柴田清行議員</p> <p>報告者 柴田清行議員</p> <p>出席議員 浅見勝也議員、東久雄議員、石田節子議員、伊吹正弘議員、落合武士議員、北田康隆議員、柴田清行議員、柴田光男議員、竹本直隆議員、松本長治議員、森田義人議員、山岡孝明議員</p>
実施内容報告	<p>意見交換会</p> <p>第1部 議会報告会 平成24年度決算認定にかかる議会の議論等の報告</p> <p>第2部 テーマによる意見交換会 テーマ『今後の少子・高齢化対策について』</p> <p>その他 市議会・市政へのご意見をお聞かせ下さい</p> <p>質問および回答内容は別紙要点録のとおり</p>
要望・提言等	市民からの要望・提言は別紙要点録のとおり
その他特記事項	

第一回長浜市議会「市民との意見交換会」高月会場要点録

- 日 時 : 平成 26 年 1 月 28 日 午後 7 時～
場 所 : 高月支所 3 階 3-B 会議室
参加人数 : 名
内 容 : 第 1 部 議会報告
 「平成 24 年度決算認定にかかる議会の議論の報告」
 第 2 部 テーマによる意見交換会
 「今後の少子・高齢化対策について」
 その他 市議会・市政へのご意見をお聞かせ下さい

常任委員会報告での主な質問・意見

◆ 豊公園の駐車場には、周辺の従業員さんが車を止められ、土日になったら観光客が来たら道路に停める。

あの周辺の方は迷惑はなはだしい、それを私は聞いています。

そういう対処をしてこの整備計画をやられるのですか。

★ 先ほども御説明しました、500 台を超える駐車場をつくって行きたいと、だいたい倍以上の広さをとっていきたいと説明をうけています。

◆ 放課後児童のねえあの児童クラブ、これどのくらいの金額になっていますか。市民プールを神照に移設されるんですが、あの跡地をどのように利用されるんですか。

駅前から市役所へ行く道の両側に街路樹ですが、丸坊主になって一枚の葉もついていないんですが、あれはどこであのようになったかこれだけお伺いしたい。

★ 24 年度の場合 15 園を開園させていただきました。それもひとつの園に対して 10 名という企画のもとで 10 名以上の申し込みがあった場合、開園させていただきました。

なかなかそれでは利用度がないということで、本年 25 年度からは 8 名からの人員があつまれば開園させていただく。また、デマンドタクシーや地域的な送り迎えをしていただける部分に関しましては浅井地区は 3 名、高月地区は 5 名、西浅井地区は 7 名での開設もさせていただくようになった。

本年度からは 24 年度では 15 園でしたが、ここに 3 園プラスされまして今現在 18 園で運営させていただきまして、今後地域づくり協議会などのご協力を頂きまして余呉地域、木之本地域にも増やしていく意向でございます。

決算額は約 1 億円でございます。

それに対しまして国の補助が 3 分の 2 出ているような現状でございます。

◆ 県道 10 号線は、旧長浜の 8 号線から駅前までが 10 号線、そこから先は市道です。

市がしないと、県道ちがいますよ、わしは滋賀県の県道から市道みな知ってます。

市議会議員は勉強してもらわないと。

たとえ県道であっても街路樹の体をなしてません、そのことをどういうふうにあなたがたは考えておられるのか。

★ たしかに伐採、たぶんイチョウの葉が落ちるということで切られているのだと思うんです。

この件についてはご存知かと思うんですけど、地元の新聞で記事にされていることだと思いますけど、たしかあそこは県道間田長浜線という県道の位置づけで県が管理している部分だと思います。

いまおっしゃっていただいていることについて、長浜市としても私たちとしても、気になっていますが、時間をいただいて確りと、議会としても答弁させていただきたいし、県のほうにも何故このようなことになっているのかということを確認させていただきます。

◆ プールの跡地はどうなるのか。

★ 1億4千万を使いましてあそこを解体していくという方向でございます。

先ほど図面の中でも説明させていただいたんですけど、まだ、場所的にはどうなるかわかりませんが、あのテニスコートが12面から16面に増やしたいという思いをもっておられますし、さきほど少しお話ししました駐車場をすこし増やしていきますのでそのあたりのバランスがどうなるかわかりませんがそう云った所に使われていくだろうということでございます。

少子・高齢化での主な質問・意見

◆ 全国的に少子化、高齢化が進んでいます。

長浜市だけ例外でないんですわ、私何時も思いますけど、国会議員も2区から出ているけど、自由民主党政府も少子化の大臣もおられますが、何もやってない、だから私の言いたいのは、県とか国に頼ったらあかん、長浜独自の政策方針でやりなさいよ、それを全国にアピールするのですよ、長浜市は素晴らしい街やと全国からほめられると云うか羨ましがられると思います。

真剣に考えて下さいよ、長浜市はすばらしいな、合併してよかったなと皆さん思いますよ、金はずきもんそれで税金上がるんなら文句言わん、そう云う事をやって下さい。

★ 大変貴重なご意見を頂きました。ありがとうございます。

米原市さん在宅介護を進めておられます、長浜市も知恵と工夫で独自の政策を市長が先頭に立って頂いて、我々も叱咤激励しながらお互い車の両輪のごとくによってこれから高齢化、ほんとに地元で密着した取組みをして行かなくてはならないと云う事は議員全

員の認識であります。

特に長浜市の場合は山間部だけではなく長浜市の中心市街地でも、高齢化率は五本の指に入っており、共通の悩みを抱えている、地域格差なく取り組んでまいりたいと思いますので、これからもこんな意見がある、あるいは考え方があると云う事があればどんどんおっしゃって頂きたい。

よろしくお願い致します。

◆ 今少子高齢化と云う問題で提起されましたけど、余呉の場合高齢化率が高くて山間へき地へ行きますと買い物が出来ないと云う事で我が「湖北水源の里づくり財団」でございまして、移動コンビニと云う事で、いわゆる買い物難民解消のために国の補助を頂きまして生活用品を売ると云う方法を取っております。

また、お年寄りの為にガソリンを何とか容易く手に入れられる様に「地域づくり協議会」としても経営と云う事を考えています。

そう云う場合、我々一緒になってこう云う事をやっているんですけど、なかなかその行政の応援と云うのが頂けないと云うのは非常に悩みの種でございます。

例えばそう云う事をされるのであればこう云うふうにしますとか、いわゆるその地域に密着したと云いますかそのようなお答えが頂ければ本当にありがたいですけど、議会としてへき地、いわゆる政策と云うものをどのように考えているのか、どなたでも結構ですのでお答え頂きたいと思います。

★ 地域の深刻なそう云った悩み事に付きましては、長浜に限らず旧余呉町に限らず全国的な大きな深刻な問題になっています。

その中で、様々なそう云う市民と自助また共助、公助こう云った、助け合いが必要だと思えます。

その中でそう云ったご意見を参考にしながら、全国様々な先進事例を参考にしながら議会等で当局に様々な提案をして行きたいと思えますのでよろしくお願い致します。

買い物難民とか、今のところ事業として、的確な事業があるのかと云われますと、この24年度までの政策としては、なされていなかったのが正確でございます。

今回も「健康づくりながはま」第3期計画も策定している最中でございまして、その中でへき地医療の充実、へき地での健康促進をする為の医療施設の確保と云う部分もうたっていますので、こう云う部分に関し健康福祉では努力させて頂いているのが現状でございます。

交通対策でございますが、確かに身の回りにお店が無くなってきたと云う事がございまして、出来るだけデマンドタクシーとコミュニティーバス等々が、商店の近くまで入り込むように検討する事によって、毎日とはいかなくても週に何回かご利用頂けるような事を今、当局の方でも考えて頂いていますので、それを見守っていきたくと思います。

◆ 資料の一番裏にありますように、今後の少子高齢化()の一番と二番、地域医療

の件について、実は私とこの直営診療所、医師の都合によりまして今月末を持ちまして閉鎖すると云う事で非常にこの件については地域ではなんとかして頂きたいと云う切なる願いが有ります。

なかなか医師の世界は非常に難しいと聞いております。

12月には市当局の方でもこう云う実情を訴えて何とか医師の確保と云う事で強い要望をしている所でございます。

余呉町も新長浜市に合併した訳でございますけど、余呉町だけが過疎地域と特別豪雪地域に指定されていると中で、かねがね行政の方にも色々申し上げているんですが、国からの色々な制度がある訳ですが、財政も厳しいと云う事も重々分かりますが、そう云った制度を活用して頂いて、地域の振興に役立てて頂いて、今の地域医療の件ですけど、住み慣れた所で安心して暮らすと云う事が大変大事な事だと思うんですね

そう云う事で行政の方にもお願いしているのですが、是非議会の方でもそう云う形でご尽力を賜りたいと云う事でございます。

★ へき地医療の診療所と致しまして、現在西浅井2か所、余呉の中之郷診療所、そして、湖北病院から中河内、杉野、金居原に関しましては循環出張所、中之郷から今市と上丹生に中之郷診療所から循環出張診療と云うような形で現在へき地医療の拠点をもうけさせて頂いております。

中之郷診療所は現在閉鎖と云う事ではなしに週2回の診療をさせて頂いております。

4月以降もそのような形に今の所は、計算は出来ておりませんが医師を確り確保していくと云うような市の方針も出しておりますので、西浅井、中之郷、木之本の地域に対する地域医療に対しては努力すると云う市の方の考えが出てくるのが現状でございます。

◆ 上・下草野小学校ですか合併されたんですか、2学年に亘って複式学級が発生した場合に、学校を統合していこうと云う方針が、教育長が勝手に云われているのかわかりませんが、どう云う根拠でこう云う事になっているのか、理解できないですけど、根拠が、複式学級が2学年に亘ってなった場合に、一つの線が引かれていますが、その根拠をお聞かせ願いたいと思います。

★ 教育委員会の方から、少子化の中で、現状のままでは教育上好ましくないと云う事で、今回合併と云う形になったみたいです。

今回の合併、市町村合併後初めてのケース、これが一つの大きな前例になるります。

上草野小学校、下草野小学校の児童数の推移ございましたけど、今回が合併される側もまた、受ける側もたまたまそう云ったあの地域住民の方々の、ご理解を基に、今回こう云った合併が進められて、この3月20日でもって閉校と云う事になっていきますので、ご質問の根拠についてはまた改めて、お答えをさせて頂くと云う事で如何でしょうか、よろしくお願ひします

◆ 複式学級が2年に亘ったと、単なるその考えでもって合併やと統合やと考え方でなく、

もう一寸地域性を含めた中で議論を的確にして頂くのが、その地域の納得のいく方法を持って今後も進めて頂きたいと思います。

大変西浅井町も後2年、3年になるとそう云う変更が生れて来るかと思えますけど、その地域に於いての親御さんも大変大きな問題に思えますので、是非慎重な中でお願いしたいな一と思っています。

よろしくをお願いします。

★ 地域の学校が無くなると云う事に対しまして色々話がありました。

地元の保護者の皆さんが頑張って先に考えて頂くと云う事が本当に大切だと思えます。やっぱり将来の子ども達をどうしていくのだと云う事を考えて頂きたい、そのように思いますので、今後ともご協力頂きます様お願い申し上げます。

根拠の中の一つに、子ども達が群れて遊ぶ、そしてお互いを競い合う、又かばい合う、こう云った教え方が必要でないかなと思えます。

少人数では少人数の良さも有る訳ですけど、やはり子ども達が小さい時に色々な多様な考え方も一番吸収する時期です。

そう云った事も考えまして、保護者の方から子ども達にもっと自由に色々な子ども達と交わらしてやりたい、そう云う考え方が出てまいりました。

そう云った事も根拠だとそう云うふうに考えています。

◆ 長浜は観光に力を入れておられるは分かるんです。

観光々と力を入れられますけど、上辺だけの観光に成っていないかな一と、考えて貰いたい。

実際深くまで長浜を見て貰う時、余呉には倒壊家屋、空家がものすごく増えてきています、これ少子化にも繋がる事です。

どんどん、どんどん人口が過疎化して行って空き家が今増えて、その空き家が今倒壊しかけているものがたくさんあります。

おそらく余呉町だけでなく、周辺にもあると思いますが、これに対して議会としては何らかの考えを持っておられるか、質問したいと思えます。

★ 空き家対策につきまして、現在企画課の方で、長浜市内に空き家がどれだけあるのかと云う事の調査が終わりました。

約2,000軒の空き家が、現在長浜市にあると云うのが市の答弁でございました。

現在東京都の葛飾区とか島根県の出雲市とかで「空き家適正条例」空き家をどのように解決していくのかと云う条例が制定されております。

行政当局も、空き家をどのように対応していくのか現在検討を進めていると思えます。

◆ ボランティアで人権相談員をしている。

4年連続で減少傾向ですけど、滋賀県が9.2%の伸び率となっている、長浜市もゲートキーパーが120人位おられますが、機能しているのか。

全国平均が21.3%で滋賀県が23.6%で前年度21位くらいでしたが、ワースト14に上

がってきている。

余呉町はトップでそのまま推移している。

昨年脳梗塞で2度目の入院をさせて貰って、その前も2年連続で2病院に世話になったんですけど、食事のメニューですね、カロリー計算は間違っているし、それと流動食しか食べられない人に千切りキャベツとツナの缶詰めを出しておられます。

退院前に食事指導を順番に受ける訳ですけど、逆に説教した訳です。

味のついたものにまたそれに調味料付けてみたり、本当は具材の素材のおいしさがあるにも関わらず、ソースとかそんなもん付けて、私はこんな辛いものになぜ付けるのかと云った事もあります。

漬物でも塩っ辛くて食べられないと云うものもありました。

それと病院の対応ですけど、湖北病院に約半年ぐらい入院した事があるのですが、考えてみると今長浜病院と湖北病院とは全く同じ市立病院なのに、ぜんぜん看護の仕方も対応も違いますし、正直言って湖北病院へ私もう入院したくないと云う気がおきました。

★ ゲートキーパーの事でございますが、自殺を守ると云う様な取組みを現在市では精神保健福祉事業と云う形で取組みをさせて頂いております。

ゲートキーパー養成研修と云うものをして研修事業をさせて頂きまして、身近な人が心身の変化に気づき中間機関に繋げ見守って行くゲートキーパーを養成すると云う様な内容の目的に沿って現在は試行をさせて頂いておりますが、県からの先ずは指示の中でやっている内容だと私は認識しているのですが、今後は大事な事業でございますので執行部ともう一度検討してご報告できる様な内容にしたいと思っております。

病院内での食事の面でございますが、今聞いたのが初めてでございますので病院事業を健康福祉の方で受け持っていますので、そう云うことを確認させて頂きご報告させていただきます。

只今の自殺者の件ですが、ようやくここに来て、全国3万人を割りました。

長浜市は残念ながら数パーセントまだ増加していると云う事に、非常にショックを感じました。

それは何かと云うとあの福祉の充実と云う事が本当に大切だと思います。

老後の不安から来る自殺者が多いのは、それが原因で顕著に出ているのかなと思います。

今後、我々議会としても、確り福祉の充実を進めていかななくてはならないと云う思いです。

その他自由意見

◆ 2点お聞きしたい。

議会だよりで認定こども園について、初めて議会だよりで知った。

25年から27年にかけて411億4千万で計画されている、それにプラス補正予算で134万円で調査とかあるいはプールの壊しを計画されている様な報告のチラシをみせて頂きました。

もう一つは去年の3月の頃に子ども園を計画するときには災害時の資材とかそう云うものの確保の場所を検討して、多目的に使えるような施設を考えようと云う話を聞いている。

子ども園の話の時にそう云う話が無かったかとか云う事もお尋ねしたいと思います。

それからもう一件は、学童保育の件ですが、国の条例か市か県か市か知りませんが、高月小学校は小学校の場所で児童の保育がされています。

人数がすけないと云う事で七郷や古保利の人は、公民館の事業として5~6人の人をされています。

高月小学校は、長浜市の職員で資格のある人、公民館の場合はボランティアの人をお願いしているようです。

不公平にならないのですか。

★ 金額は間違っておられます、11億4339万7000円と云う事で4百数十億ではありません。

今後、しくしくと進められると思います。

また、高月の認定こども園だけでなく、木之本の認定こども園も並行して今年度から2園同時に着工していくと云う事です。

災害時の資材とかそう云うものの確保の場所を検討してそれに合わせて、目的に使えるような施設を考えようと云う話がありましたが、そんな話は聞いていませんし、計画もございません。

災害時の備蓄倉庫はすでにあります。

市としては放課後児童クラブと云う名称でございます。

24年度は35名、25年度は51名と云う事で、かなり膨れ上がっています。

現在も人数的には満杯状態でございます、入れない場合、高月地域づくり協議会の方がご協力頂いている。

コミュニティバスを使って現在こちらの方に来て頂く制度はあるのですが、保護者の希望で送って云って頂いていると云う報告をこちらの方は受けています。

小学校・公民館共に有資格者による対応をさせて頂いています。

長浜市内では約1億円お支払さして頂きまして他市よりも充実した政策をさせて頂いていると認識しています。

今後またこの人数が増えるようならばその様な違う場所、また高月小学校で場所を増やすなりそう云った施策も必要だと考えています。